



東京医学会第282回特別学術講演会  
(第2817回集会)

医学系研究科外科学専攻  
臓器病態外科学講座  
呼吸器外科学分野教授

中島 淳 君

講演日 : 令和5年3月14日(火)

時間 : 16時00分~17時30分

場所 : 東京大学医学部教育研究棟14階  
鉄門記念講堂

## 講演

### 呼吸器外科学の歴史・現在・将来

このたび東京大学大学院医学系研究科教授 中島 淳先生は、令和5年3月末日をもちまして退任されることとなりました。

先生は昭和57年に東京大学医学部医学科を卒業され、外科研修の後、東京大学医学部胸部外科に入局されました。昭和61年に胸部外科助手になられ、平成4年学位取得、米国 Washington 大学胸部外科に留学され、平成10年に胸部外科講師、平成13年に呼吸器外科学助教授、平成23年に同教授に就任されました。本学の外科学が大学院大学化に伴い臓器別に再編される中、呼吸器外科の教育、研究、臨床の多方面において教室に大きく貢献されました。特に原発性肺癌などの一般呼吸器外科診療に加え、東京では初の肺移植を平成27年に実施し、その後年間移植数では国内一位にまで成長させ、東京大学医学部附属病院副病院長、臓器移植医療センター長を歴任し、病院の運営にも尽力されたことは特筆されるべきことです。さらに、日本胸部外科学会理事、日本呼吸器外科学会理事、日本肺癌学会理事、日本呼吸器内視鏡学会理事、アジア心臓・呼吸器外科学会理事などを務められ、多くの学会を主催して国内外における呼吸器外科学研究に貢献するとともに、教室では多数の大学院生の学位取得、教室員の呼吸器外科専門医取得に尽力されました。

つきましては、最終講義としてその長年にわたるご造詣の一端を拝聴する機会を設けましたので、皆様のご臨席を賜りますようご案内申し上げます。

令和5年1月

一般財団法人東京医学会